



# 手術を受けられる( )様

\*手術が安全・安楽に受けられるように、主治医・麻酔医・看護師が協力して援助していきます。  
不安に思っていることや、わからないことがありましたら、お聞きください。

広島赤十字・原爆病院

手術室



	手術室に入ってから <10分程度>	硬膜外麻酔 <15分程度>	脊椎麻酔 <15分程度>	* <全身麻酔 無・(有)>	手術<時間 分予定>	手術終了～退室まで <20分程度>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>背中(背骨の間)に細いチューブを入れます。手術中そのチューブより痛み止めの薬を入れ、痛みを取り除きます。(手術によっては手術終了後抜くこともあります。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>腰に注射をして、麻酔薬をいれます。(麻酔は4～6時間効きます。この間、下半身はしびれています。下半身の感覚は、数時間後からゆっくり戻ります。)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>手術開始となります。</li> </ul>	
<p>麻酔</p> <p>手術の流れと処置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当の看護師がお迎えます。</li> <li>担当看護師が、名前と手術部位の確認をします。ネームバンドを見せていただき、ご自分で、お名前・手術部位を言ってお知らせください。</li> <li>帽子をかぶり、手術をする部屋に移動します。</li> </ul> <p>&lt;手術をする部屋に移動してから&gt;</p>  <p>指先にセンサー(酸素の量を見るため)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>胸に心電図のシールを3箇所貼ります。</li> <li>血圧計を巻きます。</li> <li>血液内の酸素の量を測る機械のセンサーを指に軽くはめます。</li> <li>点滴をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横向きになり、下の図のような姿勢になります。(ベッドが狭いので、看護師が傍についてから動きます。)</li> </ul>  <p>まわってください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>背中を消毒します。(消毒薬が冷たく感じます。)</li> <li>背骨の間に痛み止めの注射をします。(最初は痛みますが、徐々に痛み止めが効いてきます。)</li> <li>痛み止めをした所に再び針を刺し、硬膜外腔へチューブを入れます。</li> <li>針は抜けてチューブだけが残ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>背骨の間に痛み止めの注射をします。(最初は痛みますが、徐々に痛み止めが効いてきます。)</li> <li>痛み止めをした所に再び針を刺し、麻酔薬を入れます。</li> <li>薬を入れた直後より、腰の辺りから温かく感じはじめ、徐々に足がしびれてきて、動かなくなります。</li> <li>針を刺した所に、テープを貼ります。</li> <li>麻酔が充分効いているか確認するため、冷たいアイスノン等を皮膚にあて、冷たさの変化、違いをお聞きします。(麻酔が効いている部位は、冷たい感じがわからなくなります。)</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>麻酔が終わったら仰向けになります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(* 必要に応じて点滴から眠くなる薬が入り、徐々に眠くなります。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用の器械で両足のマッサージをします。(血栓・肺塞栓の予防になります。)</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>電気メスを使用する場合は、シールを貼ります。(電気を体外に逃す働きをします。)</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>全身状態に問題なければ、心電図・血圧計・酸素モニターを外します。</li> <li>点滴は入ったままです。</li> <li>ストレッチャー(ベッド)に移動し、病棟もしくは、集中治療室に帰ります。</li> </ul> 
<p>説明・お願い</p>	<p>&lt;お願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手術用のベッドは狭いので、体を動かす時は、1人で動かないようにして下さい。</li> <li>担当看護師はずっと傍にいます不都合なことがあれば、何でもおっしゃってください。</li> </ul> 	<p>&lt;お願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>注射をしている時は、危ないので、体を動かしたりしないでください。</li> <li>痛みがあるようでしたら、傍にいる麻酔医や看護師に言葉で伝えてください。</li> </ul> 	<p>&lt;お願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★手がしびれたり、胸が重くなったら、教えて下さい。</li> </ul>	<p>&lt;説明・お願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆必要に応じて、首などに点滴をします。</li> <li>動きにくい関節(膝や肩など)があったり、痛みやしびれのある部位は、あらかじめ教えて下さい。</li> <li>適宜対応いたします。</li> </ul> 	<p>&lt;お願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手や足がベッドから落ちないように、軽く固定します。</li> </ul>	<p>&lt;説明・お願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>痛みがあったり、気分が悪いようなことがありましたら、遠慮なく傍にいる麻酔医、看護師にお知らせください。必要な処置をいたします。</li> <li>手術した部位に管が入っている場合があります。(大事な管なのでひっぱらないでください。)</li> <li>尿道に入れた管から、自然に尿が出ます。</li> <li>手術後は、麻酔の影響で、頭痛がおきることがありますので、安静にしておいてください。頭痛は、自然に落ち着いてきますが、ひどく痛む場合は、看護師にお知らせください。</li> </ul>